

音のない世界で ～ともに暮らす芦屋～

聞こえる人も聞こえない人も それぞれの生活を楽しめるまちへ

芦屋ろうあ協会の皆さん(佐藤さん・金井さん・浦山さん・笠井さん)に、聴覚障がいのある人の暮らしや、生活の中で困ったこと、どのような支援・サポートが助かったのかを伺いました。

問い合わせ 障がい福祉課 ☎38-2043/FAX38-2160

ご自身の聴覚障がいについて教えてください

【佐藤】私が耳が聞こえないのは病気が原因で、1歳半～2歳くらいのときに高熱が原因で聞こえなくなりました。親も当初は聞こえない人が行く学校を知らなかったので、9歳でろう学校に入りました。



佐藤さん

【金井】私は生まれつきらしいです。母の話だと、2歳になる少し前、言葉の遅れや名前を呼んでも反応がないので、病院で診てもらった結果、聞こえないことがわかりました。サイレンや飛行機の音も聞こえません。

【浦山】私も生まれつきのろうです。赤ちゃんの時におとなしかった私を、母が何か不思議だと思って病院に連れて行ったそうです。

【笠井】私は、0歳の時から聞こえませんが、親も気づかなかったようです。2歳ぐらいから声は出していたようですが、それでも聞こえなかったみたいで、病院へ連れて行って、ろうだということがわかり、母はとってもショックを受けたようです。

皆さんの仕事について教えてください

【佐藤】知り合いに紹介されて、仕立屋で働きました。聞こえない人は何もできないという雰囲気だったので、何かちょっとできると「わあできる」みたいに言われることが悔しかったです。でも、仕事を続けて縫い物が上手になると、仕事をたくさんもらえるようになりました。

【金井】人事担当の方が手話ができるという理由で今の会社に入社を決めました。特許や意匠など知的財産に関する権利を預かっている職場でパソコンを使って費用や日程管

理などの仕事をしています。電話はできませんが、今は一人一台パソコンを与えられているのでメールやチャット中心に仕事を進めています。また音声認識アプリを使うことでコミュニケーションもスムーズになり、入社した頃に比べればずいぶん変わったと思っています。



浦山さん

【浦山】美容院に7年半勤め、そのあと友達が会社を勧めてくれて、そこに長く勤めることができました。みんなとても優しく、よかったと思います。今はやっていません

が、手話を教える仕事もしていました。【笠井】薬剤師として8年働きました。こちらの手話カフェをしながら薬剤師をしていたけど、両立が難しくて薬剤師を2年前にやめました。薬剤師の仕事では、患者さんに状況を聞くと、元気な人なら筆談をしてくれますが、体調の悪い人からは筆談を断られ、裏の仕事に回るなど、8年間コミュニケーションに苦労しました。

【佐藤】昔は聞こえないだけで馬鹿にされていたけど、今はいろいろと活躍の場がありますね。

【金井】先輩方の苦労があったからこそ社会が良い方向に変わっていったんだと感謝しています。

ろうあ協会としてどのような活動をしているのか教えてください

【金井】毎年、市が実施している手話奉仕員養成講座の講師を年間20回くらい担当しています。他にも小・中学校から、毎年福祉学習の講師依頼があります。今はほとんど私が



福祉学習の様子



▲インタビュー後の皆さん。手話で「芦屋ろうあ協会」と表現してくださいました。

行っていますが、機会があれば、笠井さんにも行ってほしいなと思っています。

【笠井】そうですね。ただここ(手話カフェ)があるのでね。代わりに営業してください。

【一同】(笑)

【金井】あとは今、市内の高校生・リードあしや・障がい福祉課などと協働で、手話を広めるためのパンフレットを制作中です。

手話が広まるためにはどのようなことが必要だと思いますか

【金井】小学校を回ってもっと手話を広めたいです。制作中の手話パンフレットも、小学4年生に理解してもらえる内容にみんなで考えています。

【笠井】聞こえていた人も、年齢とともに聞こえにくくなって、コミュニケーションが取れなくなったという悩みもたくさん聞いています。若い時から英語と同じように、言語として手話に触れていたら、将来いろいろな場で効果を発揮できて、世界が広がるんじゃないかなと思います。

【金井】阪神・淡路大震災の年に手話を扱ったドラマが続いて放映されました。それまでは

まちや電車の中などで手話を使っていると冷たい視線を感じることが多かったのですが、ドラマ放映後は視線が柔らかくなっていったのを覚えています。最近でも手話を扱ったドラマや映画が放映され、さらに多くの人に理解が広がっているのではないかと思います。



金井さん



今回のインタビュー場所は…

芦屋川手話cafe & BAR<Knot>
西山町1-2

日・月:午後1時～6時30分
木:午後1時～8時30分
金・土:午後6時～11時

聞こえる人、手話を知らない人もぜひ来店ください



笠井さんがオーナーです

インタビューを終えて

今回のインタビューでは、芦屋市の設置手話通訳者・登録手話通訳者の皆さんが通訳してくれました。最初に手話で自己紹介をすると会話が生まれ、ぐっと距離が近づいた感じがしました。これを読んだ方も、手話を覚えておくと「知っててよかった」と思う日がくるかもしれません。

聞こえに関する相談はこちら

聴覚障がいのある人やご家族、何か困りごとがあれば、ぜひ私たちにご相談ください。少しでも暮らしやすくなるよう、共に考えていきませんか？

連絡先: ashiyadeaf@gmail.com
(芦屋ろうあ協会)